

日時 平成23年4月26日(火) 18:30～20:45
場所 登別市市民活動センター 2階 市民活動室D
出席者(役員) 木村義恭 合田美津子 大山口光男 平田和弘 川田弘教 *和田浩一 平田誠治
田中寛治 *関修 瀧川正義 出席: 8名
(事務局) *松本総括主幹 *沼田主査 (*:欠席者)(敬称略)

審議・確認事項

1. 会長より

- (1) 本日の会議の進め方は企画委員会の報告、その他として、新規の検討項目を討議します。
時間配分の指摘があったが、新規検討項目については、最低限、取り上げる主旨をメモし、提示して欲しい。その他の項目で話し合い、時間が足りなければ、それ以降の会議に組み入れることで調整したい。
- (2) 役員会の進行について
本日の議事録は一巡したので、瀧川が行なう。

2. 審議内容

(1) 企画委員会の報告

全市観光

- ・ 議事録(4/17)を元に報告
- ・ ご当地検定(仮称:のぼりべつの観光文化検定)の説明
- ・ 市民の啓蒙活動に不可欠である。
- ・ 主旨書は、市民一人ひとりが営業マンのつもりでPR活動を行なって欲しいことの意味。
- ・ 予算面では、非公式であるが、観光協会が相談に乗ってくれそうとの動きがある。
- ・ 検定が最終目的ではない。あくまで、市民への啓蒙活動であり、協働の体制を重んじたい。
- ・ 検討の所在(どこが・誰が責任を持つか)を明確にすべきとの意見あり。
自治推進委員会としては、会長責任で他部署との対応を行なう。個々の案件は企画委員会のリーダーが責任を付帯することは言うまでもない。
- ・ 実行面で、ワーキンググループを作って推進するのがやり易いと思う。
- ・ その検討の主幹は、外部が良いか、内部に作るのかの意見を求めたい。
次回の検討メンバーは4団体を考えている。
(市観光経済部・観光協会・商工会議所・教育委員会)
関係団体は30程度あり、必要に応じて拡大していくつもりである。
次回以降の検討結果で決めても遅くはなさそうである。
- ・ 全市観光のマスタープランを策定する必要もあるが、「ご当地検定」と並行して推進する。
- ・ 大日程としては、半年単位を区切りとして、けじめをつけながら推進する。

事業見直し

- ・ 第5回の議事録(4/21)を元に報告
- ・ 具体的な事業の選択にまで至っていないのが現状である。
- ・ 各自の整理として、事業内容が判らないので、選びきれないとのこと。

- ・ 各自の思いを言ってもらい、意見交換を行なった。
- ・ 市文化スポーツ振興財団から財団法人に変わる話。
検討内容の審議が必要。もう少し、検討内容を掘り下げる必要がある。
- ・ 事業仕分けの実施状況を追跡すべき。
検討委員会が解散された今、どのように審議を進めるべきか、取扱を検討したい。
- ・ 企画委員会としての最終の目的(落としどころ)が見えないがどのように考えているか。
毎回、言われることであるが、考えは変わらない。
 - ・ 事業仕分けのように、1件1様で良し悪しを決めるつもりは無い。400件以上ある事業を検討するには、何年要するのか、気が遠くなる。
 - ・ 漠然と一般論で言っても解決するような土壌でもないことは判っているつもりである。したがって、検討する事業を選別し、それを元に意見交換したい。その中から、指摘した内容を理解してもらい、今後の自分達の仕事で改善に役立ててもらいたい。
 - ・ そんなことで、改善は出来るとは思えないとの意見が大勢であった。苦勞多くして、成果が期待できないとの意見が多かったが、確固たる具体的な意見が無かった。
 - ・ やる気のない部署に改善を求めても、成果が出ないのは当たり前だが、意見交換もしないで、何もしないのはもっと悪い。まあ、話し合ってから考えたい。
 - ・ ただし、直接行政にぶつけるのではなく、議員(行革担当)と意見交換して共有し、それから、行政との話し合いをしたい。
 - ・ 悲観的な意見が多かったが、もう少し、今の進め方で続ける。
- ・ この「事業見直し」テーマに対し、どのように進めるべきか。
 - ・ 敵対的な進め方は好ましくない。
 - ・ 瀧川は断定的に説明するが、もう少し、議論してから結論を出しても良いのではないか。
 - ・ 他に「学生フォーラム」などで、登別の将来について良いことを言っている意見あり。
 - ・ 役所や議会の体質を問題にするのなら、建設的な意見をぶつけるべき。
 - ・ その他、いろいろの意見が出たが、論拠の無い個人的思いなので省略する。

(2) その他

- ・ 市行財政改革実施プランに対する補足説明
 - ・ 提出された案はすべて行政側から提示された。
 - ・ 案の改善目的・実施効果等が薄弱である。ほとんど、資料が無い。
 - ・ 意見交換はあったものの、文書レベルでの交換は無かった。
(唯一、合田さんの質問表のみ 全ての回答があった訳ではない)
 - ・ 最終的にまとめられた「実施プラン」は委員会の承認が不明確であった。
この検討委員会は何のため?。改革の検討材料として、あまり参考にならなかった。
- ・ 登別市基本条例の改善の企画委員会について
 - ・ 以前に提案書を提出したが、どうなったか。 合田さん
何を提案されたか、誰も認識していなかった。再度、改定の主旨を整理して議題として提示して欲しい。

次回 役員会開催予定

平成23年5月26日(木) 18:30~20:30

以上